

2023年春渡航



2023年春渡航





英語を学びながら
最高の思い出ができました！

デザイン工学部 デザイン工学科 2年 山本陸斗さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先：アメリカ・UCI

大学生のうちに海外に行きたいと思っていて物価高になってもタイミングとして今しかないなと考えていました。また、最初に行くならアメリカの本土が良いなと思っていたのでUCIを選びました。期間は初めての海外だったので少し短めの2週間にしました。元々英語を上達したいと考えていて、ネイティブの人たちと触れ合う事が良い上達方法だと思ったので参加しました。

授業は午前中に80分×2回でした。スピーキングとライティングの授業とアメリカの文化を学ぶという授業でした。昼食を大学の敷地にあるお店で食べて午後はUCIのアクティビティでUCIの生徒の方とバスケットをしたりボードゲームをしていました。その後に自分たちで行きたいところに行くというような感じでした。移動は基本的にUberやLyftといった日本というタクシーのようなサービスを使って移動をしました。エンゼル・スタジアムにも行きましたが、リュックを持っていたので中に入れなかったのですがとても大きく迫力がありました。一回しかなかった土日ではユニバーサルスタジオとディズニーに行きました。当たり前ですがキャラクターの声などが英語で新鮮でとても楽しかったです。家に帰ってからは美味しいご飯を食べた後ホストマザーと韓国ドラマを一緒に見たり、ボードゲームで遊びました。

2週間というのはとてもあっという間で帰国日の時は帰りたいという気持ちがほとんどありませんでした。それくらいとても楽しかった2週間でした。英語を聞き取り英語で伝えるというのはとても難しく日本にいたら感じられないなと思いました。これを機に更に自分自身の英語を上達させようと思いました。大学での授業、友達との観光、ホームステイ、全てが楽しくかけがえのない思い出となりました。参加して良かったなと思っています。



自分の英語力が現地で通用することがわかり、自信がついた。観光が楽しかった。

理工学研究科 応用科学専攻2年 人見耕平さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先：アメリカ UCI

平日は、午前中は授業、午後は観光をしました。土日は、一度しかなく、土曜はハリウッドにあるユニバーサルスタジオ、日曜はアナハイムにあるディズニーランドに行きました。授業は、9:00-10:20が英語の授業、10:30-11:50がアメリカ文化の授業でした。英語の授業では、TED Talkを数回繰り返し見て、内容をプリントにまとめました。アメリカ文化の授業では、先生と生徒でアメリカの音楽・食事、アメリカと日本の違い、カリフォルニア全般についてなどをディスカッションしました。二週間という短期のプログラムであったこともあり、時間のかかる課題が出ることもなく、難易度は低めだったのかなと思います。3,4週間などの長期のプログラムでは、課題もたくさん出るそうです。授業の終わった後は、大学内で食事を取り、そのまま同じプログラムに参加している学生と一緒に観光に行きました。大学から車で30分くらいのところに、ハンティントンビーチ、ロングビーチ、ラグーナビーチなどのビーチや、ショッピングモールがあり、そこでビーチバレーや海の景色、ショッピング、食事を楽しみました。また、学校から車で1時間-2時間ほどのところにロサンゼルスやハリウッドがあり、時間に余裕のある日はそこへ観光に行きました。ちょうどその週の日曜日にオスカーがあり、ハリウッドを観光したときにその準備風景を見ることができました。土曜日、日曜日は、ユニバーサルスタジオとディズニーランドで遊びました。朝早く大学に集合し、そこからバスで現地に向かい、入場後、同じプログラムに参加している学生と一緒にアトラクションやショー、ショッピングを楽しみました。最終日の金曜には、卒業式があり、そこで卒業スピーチをしました。ホストファミリーの手助けもあり、良いスピーチができたかなと思います。良い仲間恵まれ、二週間の間、非常に楽しく過ごすことができました。



アメリカ文化を2週間で たくさん体験できました！

理工学研究科 電気電子情報工学専攻
修士2年 大石 あいさん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ・UCI

この2週間で得られたのは、英会話力はもちろんですが、それ以上にアメリカ文化を通して日本のことや自分自身を見つめるきっかけでした。このプログラムでは、ホームステイ、授業、放課後の観光地巡りなど異文化に触れる機会がたくさんあります。それらの機会を通して、様々な文化の違いを体験しました。

まずホームステイについて、私のホストマザーはキューバ出身の方でスペイン訛りの英語を話す方でした。彼女の過酷な人生や、アメリカに移住してきたからの生活を聞くのは多くの時間を日本で過ごしてきた私にとって衝撃的なことばかりでした。また、一緒にテレビのニュースを見て事件や事故など日本とアメリカの違いや、ホームレスの人たちへの対応の違い、事件性の違いや仕事の仕方などを話し合いました。その中で日本の良いところや悪いところを再発見するとともに、これから社会人になる立場としてどのように振る舞うべきかなど考えるきっかけになりました。

次に、授業では、TEDトークから新しい知識を得たり、Conversation Partner (CP) とスモア作りをするなど英語を道具としてコミュニケーションを楽しむ時間が多かった印象です。CPはとても優しい方で日本人よりもおとなしい人でした。アメリカ人という声も話し方も迫力があるイメージがありましたが、日本と同じように人の性格は千差万別で国によるものではないのだと感じました。

観光地巡りでは、2週間の間に10か所以上をまわりました。アーバインの周りにはビーチが多くそのエリアは超高級住宅街で憧れの街をそのまま置いたような景色でした。一方でハリウッドは治安が悪く、観光客だけで歩くのは不安になるような雰囲気がありました。LAは美しい建造物が立ち並び一方、少し離れるとホームレスのテントが並んでいました。私たちが宿泊したアーバインとLAでは見かける人種も人のまとう空気も大きく異なり、アメリカが持つ陰と陽の部分を同時に目にするようになりました。

このアメリカでの経験によって、これまでの自分の視野の狭さを反省するとともに、これからもっと視野を広げよりグローバルな視点で物事を考えられる人間になりたいと感じました。

日本とは異なる価値観や文化を刻み込まれました。

建築学部 建築学科 2年 末松拓海さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ UCI

UCI（カリフォルニア大学アーバイン校）での2週間の語学研修に参加し、貴重な体験をしました。

最初の数日間は、慣れない環境に戸惑いを感じていましたが、研修に参加する学生たちや先生方が親切でフレンドリーであったことで、徐々に自分自身も打ち解けていくことができました。

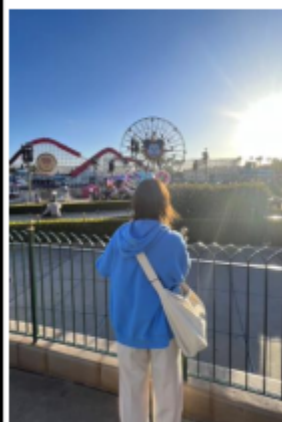
語学研修の授業は、アメリカの英語教育において有名な、ディスカッション形式のクラスが中心でした。これは、生徒たちが意見交換や意見発表をすることによって、英語でのコミュニケーション力を向上させることを目的としています。私も自分の意見を言うことで、英語の語彙や表現力をより磨くことができました。

また、キャンパス内には多くの施設があり、それらを巡ることもできました。図書館やカフェ、ショップや広大な芝生があり、休憩時間には散策や運動を楽しむことができました。

雨の日には図書館の本棚の隙間に座って読書をしている現地学生が多く見られ、日本との違いに驚くとともにとても興味深かったです。

自由時間にはロサンゼルスまで足を伸ばし、数多くの巨匠の美術館や教会を見て回りました。建築好きは是非LACMA、The Getty、THE BLOADまで足を伸ばしてみてもはいかがでしょうか。

全体的に、UCIでの語学研修は、英語力だけでなく、国際交流や異文化理解を深める良い機会でした。今後も、こうした経験を通じて自分自身を成長させ、国際的な視野を持った人間になっていきたいと思っています。



2週間で得た経験が自信につながりました！

建築学部 建築学科 1年 小林 茉那さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ ☐ 不可

派遣先： アメリカ・UCI

私は大学入学前から海外で英語や文化を学ぶことに興味があり、入学したら短期留学に参加しようと決めていました。この語学研修に参加する前に、一年生の夏休みに1週間のプログラムに参加して、グアムに行きました。今まで頑張って英語を勉強してきたつもりでしたが、実際に使うのは勉強とは全く違う難しさがあって、たくさん悔しい思いをしました。そこから気づいたことや次はこうしたい！ということが明確にあったので、またチャレンジしてみたいと思い今回の参加を決めました。ホームステイができることやディズニーのツアーなどのアクティビティが充実していること、現地の学生と交流できることが魅力的だったのでUCI2週間コースを選びました。

研修中は、午前中に2つの授業を受けて、午後や土日にUCIの学生と交流したり、みんなで観光地に遊びに行ったりしました。授業内で英語で発言する機会がたくさんあって、英語しか聞こえないような環境にも徐々に慣れていきました。CPmeetingでは3人に現地学生1人がついて、一緒にお菓子づくりをしたり、ボードゲームをしたりと、アメリカの学生になった気分で学校終わりの時間を楽しみました。素敵な思い出ができて、お別れするのが本当に寂しかったです。ホストファミリーとも本当に楽しい時間を過ごせました。知らない人の家で、しかも日本語が通じない環境で2週間も暮らすことが初めは不安でしかなかったのですが、ホストファミリーが暖かく迎え入れてくださって、帰るときにはもっといたいと思えるほど居心地の良い環境になっていました。毎日の食卓で今日あったことを話す時間は、今までで一番英語を使ったし、ずっと感じていた英語を話すことに対する怖さをなくしてくれました。

この2週間毎日が貴重な経験でした。やってみよう！という気持ちを大切に積極的に行動したおかげで、前よりも自分に自信ができました。初めてで不安なことも多く、最初はすごく怖かったのですが、実際に2週間過ごしてみて、思い通りにいかなかったことも含めて全部心から楽しめました。そう思えるのは、人との繋がりがあったのが大きいと思います。ホストファミリー、先生、UCIの学生さん、一緒に参加した芝浦の学生など、これからも仲良くなりたいと思う人たちに出会えたことがとても嬉しいです。日本にいただけでは絶対にできない経験ができたので、参加して本当によかったと思っています。今回の経験を大切に、これからも色々なことに挑戦していきたいです！



現地の人との交流を通じてモチベーションが
上がりました！

工学部 電子工学学科 1年 長谷部 太駿さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ カリフォルニア大学アーバイン校

英語力の向上と普段の生活では海外の方と交流する機会がなく、現地の人の方考え方や生活を知ることができないので語学研修に参加することにしました。また、カリフォルニア大学アーバイン校のプログラムはホームステイだったので、2週間と短い期間の中で授業以外で英語を話す機会が増え、現地の生活習慣を学ぶことが出来ると考えたからです。

平日の午前中3時間はあるテーマについてディスカッションをしたり、アメリカの文化について学んだりしました。午後は現地の大学生との交流やラボの見学を行いました。カリフォルニア大学の学生と話せたので、カリフォルニア大学のことや生活様式について知ることができ、新しい発見もありました。ホストマザーとは一緒にバスケットボールをみたり、日本のことについて会話したり、とても楽しい時間を過ごせました。

最初は不安が大きかったのですが、現地の人の方がフレンドリーだったので、時間が経つごとに自分から話せるようになり語学研修に参加して良かったと感じています。最後の方では、まだ滞在していたいと思うようになりました。また、一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の語学研修がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもできました。今後は英語で自分のことを伝えられるようにスピーキングやリスニングの力を向上させていきたいと思っています。



現地でしか体験することができない、大きな刺激を受けました。

工学部 情報工学科 1年 佐藤 翼さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ・UCI

私は将来、世界中で研究活動を行いたいと考えているため、語学研修に参加する決意をしました。アメリカは、2週間という比較的短期間のプログラムではあるものの、その短さが春休み中の他の活動に響きにくく、また、非常に興味の強かったアメリカという地でホームステイという貴重な経験ができるのは、今後のグローバルPBL等へ向けた足がかりとしては非常に好条件だったためこのプログラムを選択しました。

滞在期間中は、平日は午前中80分×2コマの英語授業を受講し、午後は現地の学生との交流を2時間程度行ったり、観光地をめったりしました。午前中の英語授業は、1コマ目はグループや先生とでテーマについて英語で話し合ったり、映画やTEDTALKの感想を話し合いました。2コマ目は、アメリカの文化に関して、さまざまなジャンルから学びました。どちらも少人数で集中した指導が非常に力になりました。また、現地の学生との交流では、一緒にキャンパスを散策したり、ランチを食べたり、バスケットボールをしたりしながら、互いにお互いの文化や考えをはじめ、深い話もすることができ、学び合う非常に良い時間になりました。短期間のプログラムでしたが、得られたものは大きかったです。短いプログラムではありますが、日本という狭いフィールドから遠く離れた地でしか得られない、非常に大きく良い刺激は、進路選択や考え方にも今後間違いなく大きく影響すると確信しています。一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもでき、この経験は今後の活動の自身にもつながると信じています。今後は、語学研修で培った力をベースに、グローバルPBLなど他の上位プログラムへ参加します。



積極的に現地の人と会話することで英語でのコミュニケーション能力が向上しました。

工学部 機械工学科 1年 浅野 真之佑さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ・UCI

日本での英語の授業では英語を読んだり聞いたりする能力を高めることは出来るが、英語を話すためにはネイティブの人と話すのが一番だろうと思い語学研修に参加することにしました。UCI 2週間は授業の時間以外がとて多く放課後にはUCIの学生と交流したり、様々な場所に出かけることができるので授業以外の場面での日常の英語を学ぶ機会がたくさんあることに魅力を感じて参加を決めました。

滞在期間中は、平日は午前中は英語とアメリカンカルチャーの授業が1コマずつありました。午後は曜日によって様々なアクティビティがあり現地の学生と交流したり、研究室の見学にも行きました。現地の学生とは年齢が近いのでゲームや漫画、スポーツなど共通の話題で盛り上がることも多くとても話しやすかったです。午後のアクティビティが終わると複数の生徒で集まっているところに観光に行きました。観光に行った先で店の店員さんや現地の人と英語で話すことは最初はとても不安でしたが少しずつ話せるようになると自分の英語に自信もついてきてとてもいい経験になりました。休日はユニバーサルスタジオとディズニーランドに出かけましたかなりハードスケジュールだったので月曜日はぐったりしましたが、日本とは比べられないくらい大きくてたのしかったです。ホームステイもやはり最初は不安や緊張がありましたが自分の考えや希望をしっかりと伝えてホストファミリーとのコミュニケーションを密に取れたのでストレスなく過ごせました。

短期間のプログラムでしたが英語にもたくさんの学びがありました。人とコミュニケーションを取る時の積極性などは現地の学生などから学ぶことが多かったです。また異なるバックグラウンドを持つ人の考えに触れる機会がとて多く自分の中に新たな視点を持つことができました。一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもでき、帰国後の学生生活も参加前を比べてより充実したものとなっています。今後は、語学研修で培った力をベースに、日々の英語の学習をさらに深いものにしていきたいです。



語学の学習に対するモチベーションが上がりました。

システム理工学専攻 1年 河本 尚之さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ ☐ 不可

派遣先： アメリカ・UCI

語学力を上げたいということはもちろんですが、ホームステイは社会人になってからでは参加できるか分からないという思いから参加しました。卒業シーズンの忙しい時期でも2週間の短い期間なら参加しやすかったです。

留学中は授業時間と放課後がどちらもしっかりと設けられていました。授業ではアメリカのカルチャーなどについて、日本とは異なるアメリカらしい授業を受けることができました。また、放課後には沢山の場所を訪れました。現地の学生やホストファミリーにオススメを教えてもらうことで、自分で調べるだけでは分からないような場所などに行くことができました。

現地の方々は私にもわかるようにゆっくりと話してくれるため、会話ができないということはありませんでした。しかし、プログラム全体を通して知らない単語が出てくるなど自身の英語力の足りなさを実感することができたため、帰国後の英語学習に対するモチベーションの向上に繋がりました。また、留学では語学の学習だけでなく、普段はできないさまざまな経験をすることができるため、迷っているならぜひ参加することをオススメします。